



11月の園だより

令和2年11月2日

一段と日の暮れが早くなり、朝晩の冷え込みが晩秋の訪れを感じさせてくれます。子どもたちは、発表会を楽しみに歌や踊りと張り切って取り組んでいます。このことが楽しい経験として子どもたちの心に残ればいいなと思っています。

◇健康診断を行います

11月20日(金)14時より園児健康診断を行います。
ご都合でのお休みがないようご協力をお願い致します。
お休みされた場合は、囑託医徳永小児科で受診して頂くようになります。

◇発表会について

日時：11月28日(土)
午前：1部(たんぽぽ組) 9:30～
2部(すみれ組・星組) 10:30～11:30
午後：3部(雪組・月組) 13:30～15:00
場所：山澄地区公民館
詳しくは後日お手紙にてお知らせ致します。

◇法被(はっぴ)登園について

11月9日(月)～15日(日)火災予防週間の期間中、
月組・雪組は法被で登園します

◇ご意見ご要望

特にありませんでした。

◇〈避難訓練〉

10月26日(月)に避難訓練を行いました。

SAKURA COLUMN

♪マスクの中で♪

コロナ禍の今、マスク着用が定着してきました。感染防止には有効なことです。子どもの育ちにとってはとても心配なことがあります。赤ちゃんはお母さんや周りの人の表情を見て、様々な感情を自分に映し、覚え、自分の感情表現へ結び付けていくと言われます。最初、赤ちゃんは、楽しいから笑うのではなく、お母さんが楽しい気分の時に赤ちゃんに微笑みかけるので、「快」の表現として笑うことを覚えていくのです。

しかし、マスクで口元が隠れていると、相手に感情が伝わりにくく、特に赤ちゃんにとっては大人の感情の変化が読み取りにくくなり、感情表現が乏しい子どもに育ってしまいます。赤ちゃんだけではなく、子どもや大人にとっても、相手の感情が読み取りにくく、人間関係がぎこちなくなったり、うまく感情が表現できなくなったり、感情を自分の中にため込んでしまいがちです。マスクの中で、感情を閉じ込めた子ども達の心の育ちがとても心配です。

◇親子であそぼ！

11月は保育月間です。毎年保育月間である11月に開催してきました親子参加型イベント『親子で遊ぼう！』について、昨今の新型コロナウイルス感染拡大における参加される皆様の健康と安全を鑑み、今年度はWEB配信において開催とすることになりました。

詳しくは本日配布の別紙をご覧ください。

【11月の行事予定】

月	火	水	木	金	土
2	3	4	5 遠足(雪・星)	6 遠足(月)	7
9	10 体育教室(月・雪) 英会話(月) わくわく広場	11 誕生会	12 わくわく広場	13	14
16	17 英会話(月) わくわく広場	18 発表会総練習	19 わくわく広場	20 健康診断 14:00～	21
23	24 体育教室(月・雪) わくわく広場	25	26	27	28 発表会
30					

子どもたちのブーム紹介

～好きな手遊び絵本～

子どもの自発的な活動、子どもが主体的に関わる環境を用意します。そして、子どもは、受け身型から参加型へ変わり、「教える保育」から「子どもが自ら活動する保育」への発想の転換をします。

たんぽぽ組

「こぶたのさんぽ」の手遊びがブームで、保育者の前にきて動作でして欲しいという事をアピールしています。その場に居ない子も体が自然に動いてしまうほど大好きな手遊びです。



すみれ組

すみれ組は絵本が大好きです！
お集まりをはじめ、読み聞かせをしようとすると、「おかいもの おかいものがいい！」と、目をキラキラさせながら伝えてくれます。



星組

星組は自分たちで手遊びをするのがブームで、お集まりの前にみんなが集まるまで前で手あそびをしてお集まりの真似をして楽しんでいます。



雪組

文字に興味を持つ子が増え、ひらがなやカタカナが上手に書けるようになってきています。
お友だち同士で手紙のやり取りを楽しんでいる姿がよく見られます。



月組

「段ボールとかがって秘密基地つくりたい！！」
の一言で始まった秘密基地製作！
自分たちで素材やどんな形にするかを話し合い、協力してオリジナル秘密基地の完成☆




「やらされる」ではなく、「自分の好きなことをやれる」更には「自分の好きなことを見つけられる」環境が必要です。子どもが主体的に活動することで、集中力も深まり、持続し、遊びはますます発展します。

子どもたちが考え、自ら行動して、色々なブームを作り出せるよう環境を整え、見守っていきたいと思います。

11月になり、葉っぱの色が赤や黄色へと美しく色付き始めました。落ち葉を拾う子どもたちも秋から冬への移り変わりを感じているようです。冬に向けて心も体も元気に過ごせるよう、かぜ予防はしっかりと行いましょう。

歯とお口の健康は、食べるための「噛む機能」や言葉で意思を伝えるための「発音機能」と深く関わっていて、生活の質に直結しています。丈夫で健康な歯を保つためには、日々のお手入れが大切です。毎日の歯磨きと歯科医院での定期健診を心掛けましょう。

11月8日 いい歯の日



予防のためじゃ!

歯の心得

- 一、いつでもどこでも、歯ブラシを持ち歩くべし。
- 一、食べたらすみやかに、歯をみがくべし。
- 一、正しいみがきかたは、歯医者さんで教わるべし。
- 一、歯の定期的な健診で、虫いを未然に防ぐべし。
- 一、歯は、一生の友と心得るべし。



ひ 肥満予防
肥満中樞が刺激され、太りぎみを予防。

み 味覚の発達
思わぬ食物の味。

こ 言葉の発音ははっきり
口の機能が発達し、はっきり発音できる。

の 脳の発達
血流量の増加で、エネルギーの補給や記憶物質の増加。

は 歯の病気の予防
唾液の分泌で歯の汚れをきれいにする。

が ガン予防
唾液の分泌で発がん物質の毒性を弱める。

い 胃腸快調
胃の働きがよくなり、消化吸収がされやすい。

せ 全力投球
心身が健康になり、力いっぱい遊んだり、仕事したりできる。

ひみこのはがい〜せ!

日本学校歯科医会(第1号より)

インフルエンザとかぜは何が違うの？

かぜは、喉の痛み、鼻水、くしゃみ、咳などの症状が中心で、全身症状はあまり見られません。
インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など、全身の症状が突然現れます。また、かぜと同様に、喉の痛み、鼻水、咳などの症状も見られます。突然の高熱が出たら病院で診てもらいましょう。

インフルエンザかも！？

- ・進行が速い
- ・38℃以上の高熱
- ・寒気が強い
- ・激しい頭痛や筋肉痛
- ・咳がたくさん出る



予防接種について



発症を抑え、肺炎や脳炎などの合併症を防ぐ重症化防止効果があります。ワクチンは効果を発揮するまでに約2週間かかり、半年程度効果が期待できます。急性の病気にかかっている場合や、発熱している子は予防接種を避けたほうがよいでしょう。

11月は「児童虐待防止推進月間」

マルトリートメントを予防し、健やかな子育てを

11月は、「児童虐待防止推進月間」です。児童相談所での児童虐待相談対応件数は、平成28年度では122,575件、29年度では133,778件、30年度では159,838件（確定値）と増加の一途をたどっています。児童虐待をなくしていくためには、社会全体で考えていくことが必要になっています。

マルトリートメントとは……

mal（＝悪い、悪く）+treatment（＝扱い）を合わせて、maltreatment（＝不適切な養育）といいます。子どもの心を傷つけるようなかかわりはマルトリートメント（以下、マルトリ）です。代表的なマルトリには、心理的マルトリ（「だめな子」など、人格を否定する）、面前DV（心理的マルトリの一種で、子どもの目の前で夫婦げんかやDVを行う）、身体的マルトリ（しつけのためにたたく、手加減しているものも含むなど）、ネグレクト、性的マルトリがあります。



こんな対応をしていませんか？

■心理的マルトリ

- ・子どもをきょうだいと比較して批判したり、親戚などの前で笑いものにしたりする。
- ・頭に血が上って、大声で怒鳴ってしまう。

■面前DV（心理的マルトリの一種）

- ・子どもの前で夫婦げんかをする。
- ・子どもに夫（妻）への文句を話す。
- ・夫婦間で暴力がある。

■身体的マルトリ

- ・子どもがいてもわからない時に、手加減してたたく。
- ・子どもが約束を守れなかった時など、罰として食事を抜く。

■ネグレクト

- ・仕事や家事が忙しく、子どもと触れ合う機会がほとんどない。
- ・子どもが泣いても、さまざまな理由で無視する。
- ・子どもにスマートフォンを長い時間渡して、おとなしくしてもらおうことが多い。

■性的マルトリートメント

- ・子どもが嫌がっているにもかかわらず、風呂の後などに裸で過ごす。
- ・嫌がる子どもと一緒に風呂に入る。
- ・子どもを性的な対象として扱う。